

第43期 年次報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

おいしさと楽しさを
お届けします。



シノブフーズ株式会社

社会の活力を支える企業として

シノブフーズは、一歩先を見つめた「食生活」をお届けします。

製品開発力

求められる味の実現に向け、豊富な経験とフレッシュな感性でメニュー開発に取り組んでいます。

品質管理

「これでいい」という到達点がないからこそ、厳しい基準により商品の品質と衛生管理を行っています。

挑戦

お客様視点に立った「安全・安心な商品」をお届けするとともに、さらなる成長に向けて活動し、挑戦してまいります。

物流機動力

食品鮮度と品質の生命線です。できたてのおいしさを迅速かつ確実にお届けします。

安定供給体制

信頼される高品質食品を柔軟に効率よく生産し安定して供給します。



epi mou シリーズ 2013年モンドセレクション金賞受賞

～ミックスサンドは3年連続金賞～

サンドイッチブランド『epi mou』シリーズの商品がこのたび、2013年モンドセレクションの食品部門において、金賞を受賞いたしました。



「ミックスサンド」は2011年、2012年に続き3年連続の金賞受賞となりました。



epi mou ミックスサンド

2011年 2012年 2013年
3年連続金賞受賞

「ミックスサンド」は、ボリューム感、鮮度感、彩りにおいて、『epi mou』シリーズを代表する商品として、お客様からご好評いただいております。



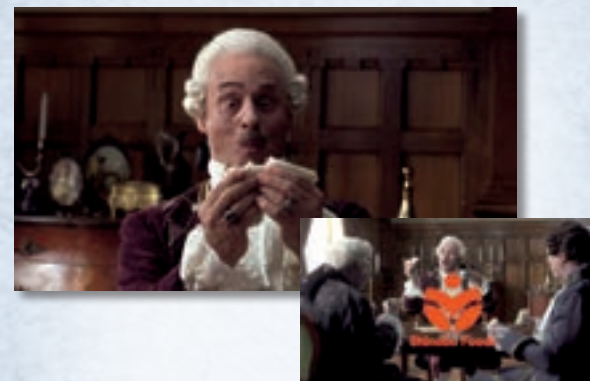
epi mou たまごサンドBOX

たまごサラダとゆでたまごの異なる食感が楽しめる、ボックスタイプのサンドイッチです。たまごサンドのファンにはたまらない、ボリュームたっぷりの商品です。

18年ぶりとなるCM放映のお知らせ ～企業知名度の向上と商品イメージの浸透～

1978年より1995年にかけて企業の知名度向上と商品の販売促進を狙い、テレビCMの放映を行ってまいりました。今なお記憶に残るインパクトのある映像とキャッチフレーズにより、お客様に認知いただきました。さらなる企業知名度の向上と『epi mou』の商品イメージの浸透をはかるため、「サンドイッチ伯爵篇」と「ソフト&フレッシュ篇」を制作いたしました。

1. 「サンドイッチ伯爵篇」



「サンドイッチは、ゲームをしながら食べられるように考案された」という一説をモチーフに、「もしサンドイッチ伯爵がエピムーを食べていたら、そのおいしさのあまりゲームを続けられなかったかも知れない…」というストーリーです。パンのやわらかさとおいしさを伯爵の驚きの表情で表現しています。

2. 「ソフト&フレッシュ篇」



やわらかいパンの食感と鮮度感にこだわったエピムーシリーズを、パンの上で跳ねるタマゴや彩り豊かな野菜など、商品に使われている具材で表現しました。BGMに流れる「エ・ピ・ム〜」のフレーズが映像とマッチしており、思わず口ずさんでしまうメロディーです。

○ 中期ビジョン

全てのステークホルダーの期待にお応えするため、いかなる環境においても安定して収益が確保できるように、経営基盤を強化し、既存事業を軸に新規マーケットへ挑戦し、時代が求める企業へ躍進します。

企業価値向上のため、現場力発揮が一層重要であると考え、「製品開発力」「コスト競争力」「人材の育成」「環境への対応」を重点戦略としております。

重点戦略

1 製品開発力

お客様の本物志向、健康志向への対応を通して、シノブブランドの確立を目指します。また、弁当、おにぎり、調理パンなどの主力製品に加え、新たな分野の研究・開発にも取り組みます。

2 コスト競争力

廃棄食材の削減や食材アイテム数の管理による「材料ロスの改善」をはじめ、新規調達先の開拓など「購買力の強化」、また「生産性の向上」「情報化」により、コスト競争力の向上を目指します。

3 人材の育成

会社成長の原動力となる若手幹部社員を対象に、相互の業務の問題点、事例を体験させる期間限定の人事交流などを行い、視野の広い人材を育成してまいります。

4 環境への対応

現場でのきめ細かな対応をもとにした食品残渣の削減、太陽光発電の活用、照明のLED化など、環境負荷を軽減するため、可能なことにひとつずつ取り組んでまいります。

○ 品目別売上高



○ 株主のみなさまへ

さらなる成長に向けて変化への挑戦



代表取締役社長
松本 崇志

シノプフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来約40年間、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。

私たちシノプフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任、社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

● 営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政権交代にともなう経済政策への期待から、株価上昇など明るい兆しが見え始めております。

こうした状況下、当社グループはお客様のニーズに沿った製品の開発を目指し、幅広いお客様に親しんでいただける商品を投入してまいりました。

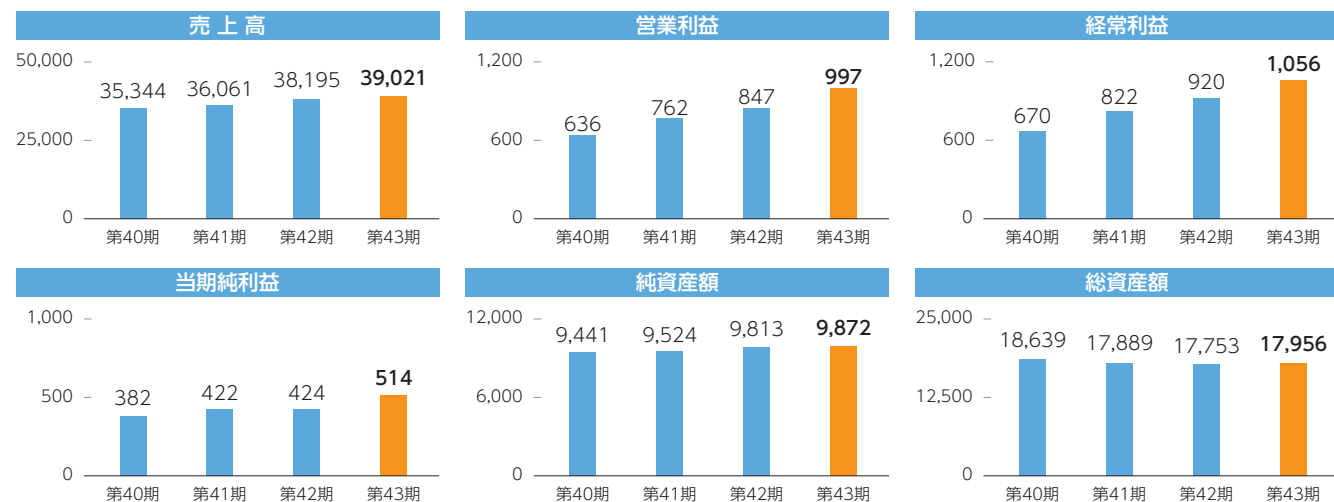
販売面では、コンビニエンスストアやスーパーマーケットを中心に、主力の弁当、おにぎりに加え調理パンが売上を伸ばすとともに、店内調理品向け食材や、サンドイッチ用食パンの提供など、新しい分野に挑戦いたしました。

生産面では、ロスの削減、生産効率の改善など、徹底したコストダウンとともに、安全・安心な製品をお届けするために品質・衛生管理の充実に取り組みました。

また、本年3月の新岡山工場竣工のほか、省力化、効率化に向けた設備の充実をはかりました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は前期比8億2千5百万円増の390億2千1百万円、経常利益は前期比1億3千5百万円増の10億5千6百万円、当期純利益は前期比8千9百万円増の5億1千4百万円と、増収増益を果たしました。

● 連結経営数値 (単位：百万円)



○ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前期 (平成24年3月31日現在)	当期 (平成25年3月31日現在)
■ 資産の部		
流動資産	6,190,320	5,684,362
固定資産	11,563,309	12,272,330
有形固定資産	10,569,950	11,264,664
無形固定資産	52,224	100,186
投資その他の資産	941,134	907,480
資産合計	17,753,629	17,956,693
■ 負債の部		
流動負債	6,535,405	6,383,814
固定負債	1,405,213	1,700,101
負債合計	7,940,619	8,083,915

■ 純資産の部

株主資本	9,798,567	9,833,471
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	3,958,242	3,958,242
利益剰余金	1,240,466	1,615,659
自己株式	△93,563	△433,852
その他の包括利益 累計額	14,443	35,997
その他有価証券 評価差額金	14,443	35,997
少数株主持分	—	3,309
純資産合計	9,813,010	9,872,778
負債・純資産合計	17,753,629	17,956,693

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	当期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	38,195,832	39,021,767
売上原価	30,250,405	30,839,907
売上総利益	7,945,427	8,181,859
販売費及び一般管理費	7,098,296	7,184,837
営業利益	847,130	997,021
営業外収益	125,410	108,513
営業外費用	51,916	49,363
経常利益	920,624	1,056,172
特別利益	—	5,605
特別損失	68,624	169,604
税金等調整前当期純利益	851,999	892,173
法人税、住民税及び事業税	35,650	235,900
法人税等調整額	392,198	141,898
少数株主損益調整前 当期純利益	424,150	514,374
少数株主利益	—	309
当期純利益	424,150	514,064

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	当期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,405,489	1,807,984
投資活動による キャッシュ・フロー	△716,180	△1,068,670
財務活動による キャッシュ・フロー	△901,914	△1,066,491
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△212,606	△327,177
現金及び現金同等物の 期首残高	2,090,158	1,877,552
現金及び現金同等物の 期末残高	1,877,552	1,550,374

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

○ 会社データ

≫ 会社の概要 (平成25年3月31日現在)

社 名 シノブフーズ株式会社
SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.

設 立 昭和46年5月1日

資 本 金 4,693,422,000円

従 業 員 数 447人

事 業 内 容 米飯加工食品 (弁当、おにぎり、寿司等)・
調理パン (サンドイッチ等)・惣菜等の製
造販売

≫ 役 員 (平成25年6月27日現在)

代表取締役社長	松 本 崇 志
専務取締役	西 村 寿 清
常務取締役	隅 田 真 年
取 締 役	構 祐 二
取 締 役	上 田 往 紀
取 締 役	清 水 秀 輝
常 勤 監 査 役	川 口 博 司
監 査 役	土 本 拓 美
監 査 役	橋 爪 健 治
執 行 役 員	田 中 雅 章
執 行 役 員	徳 重 貞 幸
執 行 役 員	岡 田 孝 司
執 行 役 員	田 中 謙 治
執 行 役 員	東 伸 一 郎

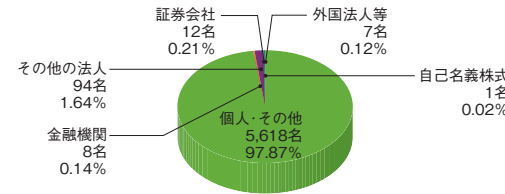
≫ 株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数 45,656,000株
発行済株式総数 15,970,964株
単 元 株 式 数 1,000株
株 主 数 5,740名
大 株 主

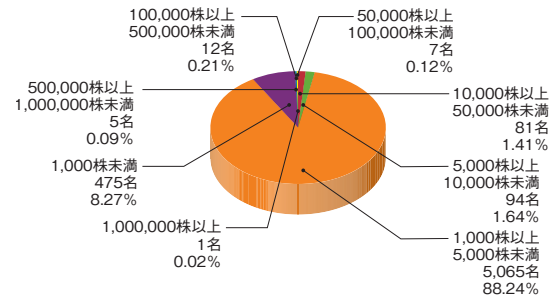
株主名	持株数	持株比率
株 式 会 社 エ ム	976,000株	6.70%
シノブフーズ取引先持株会	744,983株	5.12%
松 本 恵 美 子	738,000株	5.07%
松 本 隆 次	697,000株	4.79%
佐 々 木 真 司	694,000株	4.77%
松 本 龍 也	461,529株	3.17%
松 本 崇 志	448,374株	3.08%
株 式 会 社 近 畿 大 阪 銀 行	217,809株	1.50%
前 田 治 和	200,000株	1.37%
西 村 重 喜	187,600株	1.29%

(注) 持株比率は自己株式 (1,409,795株) を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



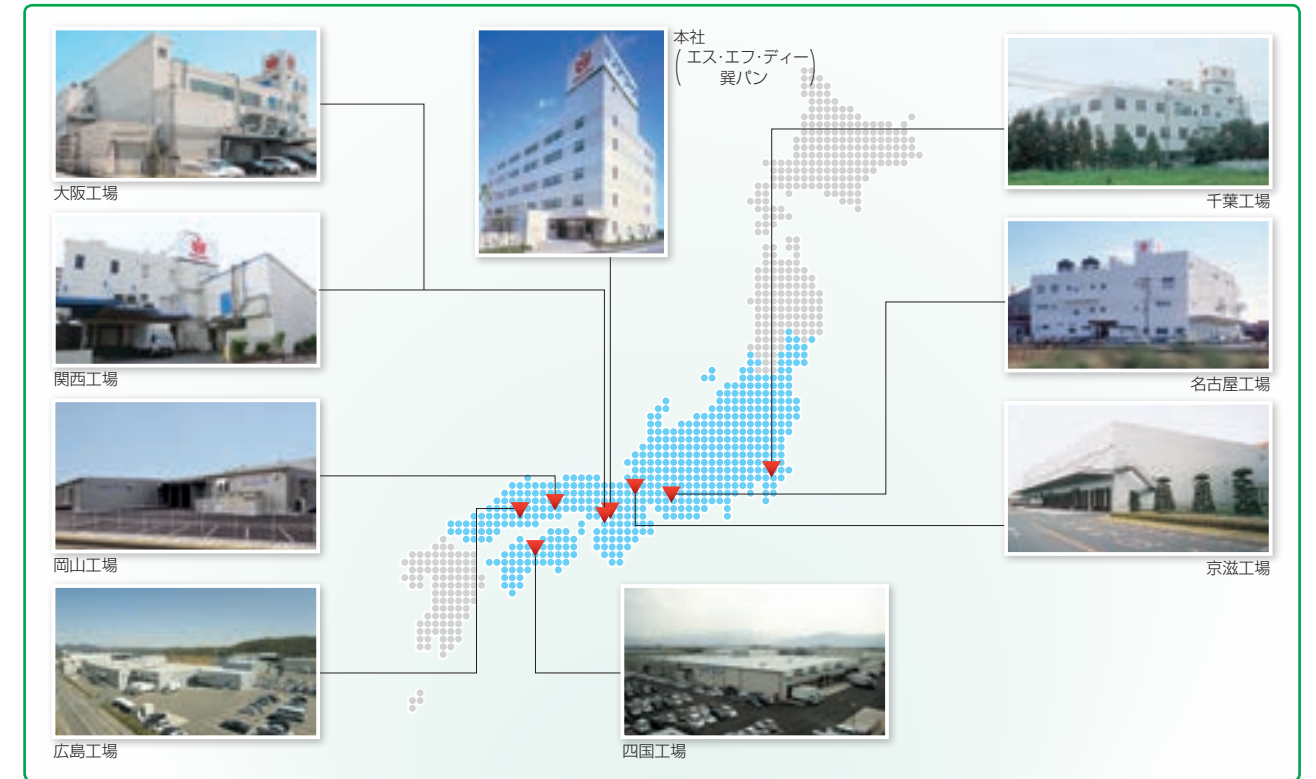
所有株式数別分布状況



≫ ネットワーク (平成25年6月27日現在)

本 社 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0113 (代表) FAX (06) 6475-5377

工 場	千 葉	千葉県八千代市上高野1734番1	TEL (047) 484-7676 (代表)	FAX (047) 482-3302
	名 古 屋	愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地	TEL (0567) 52-1444 (代表)	FAX (0567) 52-1443
	大 阪	大阪市西淀川区福町1丁目9番16号	TEL (06) 6471-5331 (代表)	FAX (06) 6471-5335
	関 西	大阪市西淀川区御幣島2丁目11番30号	TEL (06) 6475-5095 (代表)	FAX (06) 6475-9491
	京 滋	滋賀県栗東市六地藏1163	TEL (077) 551-5790 (代表)	FAX (077) 552-3836
	岡 山	岡山県総社市中原字巽原88番地2	TEL (0866) 95-2323 (代表)	FAX (0866) 95-2333
	広 島	広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地65	TEL (0848) 40-0288 (代表)	FAX (0848) 40-0280
	四 国	香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号	TEL (0875) 57-6677 (代表)	FAX (0875) 57-6270
子 会 社	物流センター	大阪市西淀川区福町1丁目9番17号	TEL (06) 6475-1078 (代表)	FAX (06) 6475-7282
	㈱エス・エフ・ディー	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号	TEL (06) 6474-1116 (代表)	FAX (06) 6475-5377
	㈱ 巽 パ ン	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号	TEL (06) 6477-0303 (代表)	FAX (06) 6477-0304



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<http://www.shinobufoods.co.jp/>) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により、電子公告にすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 上場証券取引所 大阪証券取引所市場第2部

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL (06) 6477-0113 (代表)
<http://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、植物油インクを使用しています。